

## 今月のKYT（危険予知トレーニング）

夜間、渋滞している高速道路の最後尾に接近しています。周囲には照明もなく、前方以外の状況が確認できません。

自車はこのまま進んでいきたいのですが……………。

下記のKYTトレーニングを実施し、自己の危険予知能力を高めましょう！

**Q** KIKEN YOCHI TEST  
あなたはどのような運転をしますか？



答えは次ページへ

◎ 予想される危険を記入して下さい。 氏名 \_\_\_\_\_

1

.....

2

.....

3

.....



# 知 予 危 険 ポ イ ン ト

スピードを落とし  
車間距離の保持に努める

夜間はスピードに対する感覚が鈍り、ついスピードを出しがちになります。漫然と運転していると、渋滞の発見が遅れ、最後尾の車両に追突する危険があります。

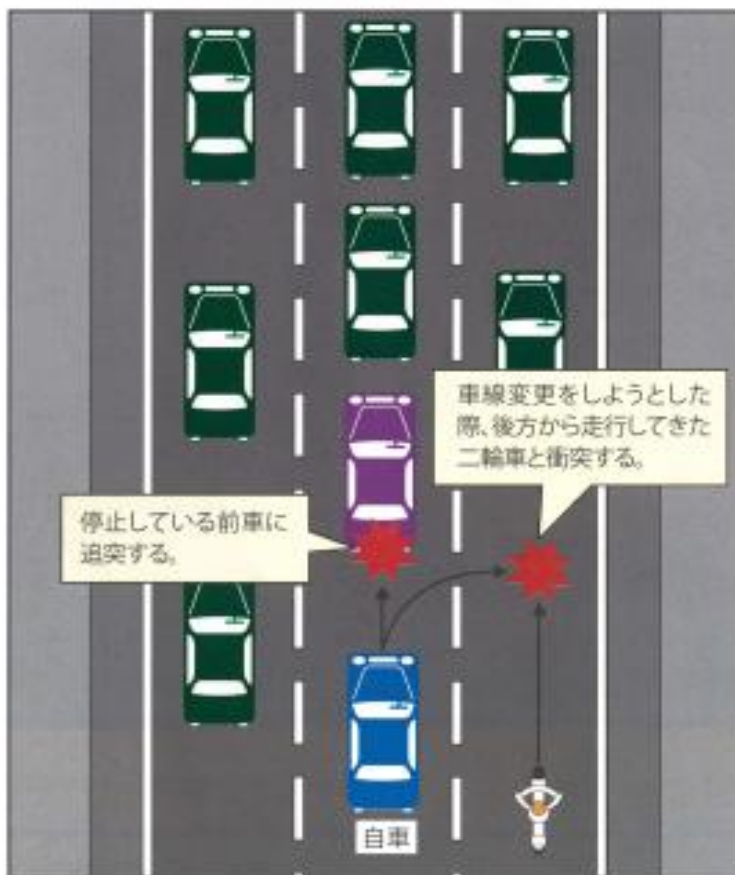
夜間の高速道路では、スピードを控えるとともに、車間距離を大きくとっておきましょう。また、渋滞を知らせる表示板等を見逃さないようにしましょう。

## 後方からの危険に備える

周囲が暗く後方の状況が十分確認できないため、安易な車線変更は危険です。とくに二輪車は見落としやすくなります。

夜間の高速道路での車線変更は、周囲の安全を十分に確認できる状況で行いましょう。

- ① 停止している前車に追突する。
- ② 車線変更をしようとした際、後方から走行してきた二輪車と衝突する。



渋滞している夜間の高速道路では、より慎重な運転を！

KYT (危険予知訓練) は、交通場面を見て、どこに、どういう危険があるかを想像することで、危険を予測する訓練法です。

日々KYTを行い、危険感受度を高めて危険回避に役立てましょう。

※ 毎月配信しています。有効に活用し事故防止にお役立てください。